

ビロウドキビ

Brachiaria villosa
(Lam.) A. Camusイネ科
Gramineae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (豊後水道域), (豊後水道後背地域)

分布域 本州(和歌山) 四国 九州(大分・宮崎) 沖縄
台湾 中国 ,インド ,マレーシア

生育環境 沿海地の草地。

現 状 上記地域の標本や記録はあるが、いずれもその生育地は把握されていない。

ホガエリガヤ

Brylkinia caudata
(Munro) Fr. Schm.イネ科
Gramineae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 県内での生育地、個体数はともに少ない。低山地の生育地では森林伐採や下刈などにより生育環境が変化し、生育地の減少が懸念される。

県内分布 英彦山・犬ヶ岳山地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、祖母・傾山地

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・大分・宮崎)
千島 樺太 中国(東北部)

生育環境 低山地や山地のやや湿った林縁や林内。

現 状 登山路沿いの林縁では、生育地の把握できなくなった所がある。

備 考 北方寒冷地要素の植物。九州は、分布の南限域にあたる。

クジュウガリヤス

Calamagrostis autumnalis Koidzumi
var. *microtis* Ohwiイネ科
Gramineae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 分布域が狭い。本県では火山地域の草原に群生するが、生育範囲は狭い。山腹の生育地では土地の改変や植生遷移により、山頂帯では植生遷移や登山者の踏圧などで生育環境が悪化し、絶滅の危険性が高い。

県内分布 九重火山群, (由布・鶴見火山群)

分布域 九州(大分)

生育環境 低山地や火山山頂帯の草原, 林縁。

現 状 主として山頂帯の風衝地草原に点在するが、低山地の林縁や草原などにも生育している。「由布・鶴見火山群」で採集された標本はあるが、その生育状態は把握されていない。

備 考 九重山の特産種とされてきた。基準標本産地 [くじゅう黒岳]。キリシマノガリヤスの変種で、葉身の基部はほとんど耳状にはり出さず、花序の枝はざらつく。